

令和7年度 第2回羽島市地域公共交通会議 議事録

日 時	令和8年2月26日(木) 午後2時00分から午後2時40分まで	
場 所	羽島市役所3階 301会議室	
出席者	会長代理	生活環境部長 加藤 光彦
	委員	名阪近鉄バス(株)乗合バス営業部長 山田 規光久 (代理出席：北村 光幸)
	委員	岐阜羽島バス・タクシー(株)代表取締役 安田 篤史
	委員	スイトトラベル(株)自家用管理部長 西川 勝則
	委員	名古屋鉄道(株)部地域連携部交通サービス担当課長 高井 勇輔 (代理出席：夫馬 康昌)
	委員	名阪近鉄バス労働組合執行委員長 加藤 浩司 (代理出席：佐竹 達也)
	委員	羽島市老人クラブ連合会女性部長 村上 由紀子
	委員	公募委員 植村 佳代
	委員	公募委員 豊島 裕香
	委員	岐阜運輸支局首席運輸企画専門官 下平 真一郎 (代理出席：大石 悟)
	委員	岐阜土木事務所施設管理課長 児玉 忠哲
	委員	岐阜羽島警察署交通課長 柘植 清一
	委員	岐阜県都市建築部都市公園・交通局 公共交通課 大脇 哲也 (代理出席：蛭田 哲也)
	委員	羽島市健福祉部長 三輪 弘司
	委員	羽島市建設部長 藤井 義郎
	事務局	生活安全課長 鈴木 巨祥
事務局	同課主幹 中島 丈誠	
事務局	同課係長 清水 孝明	

要 旨	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 協議事項 議第1号 羽島市コミュニティバスの路線再編について</p> <p>4 報告事項 報第1号 名鉄ダイヤ改正に伴う南部線のダイヤ改正について</p> <p>(事務局) 名鉄ダイヤ改正に伴う南部線のダイヤ改正について説明 羽島市コミュニティバス路線再編(案)意見募集結果について、資料1及び資料2を用いて説明</p> <p>[質問・意見なし]</p> <p>(羽島市コミュニティバスの路線再編について、原案どおり承認された)</p> <p>(名古屋鉄道 夫馬委員代理) 名鉄では3月14日にダイヤ改正を予定している。竹鼻線・羽島線では、ワンマン運転化及び利用状況に応じた運行本数の見直しを行う。竹鼻線の輸送人員はコロナ禍前の9割に届いていない状況で、特に閑散時間帯は供給と需要に乖離が生じている。このため、時間帯に応じて運行本数を調整させていただく。また、今後の人口減少及び人手不足を見据え、省力化施策を進めることで、鉄道サービスの持続的提供及び経営合理化を図っているため、ご理解を賜りたい。</p> <p>(岐阜大学 應委員【欠席】) ※事前にいただいた内容を事務局が代読 意見募集の結果、市民はコミュニティバス路線再編案に概ね理解を示しており、再編をより良くするための意見が寄せられている。</p> <p>停留所及びルート安全性について、道路構造等の制約により最適化には限界があるため、道路管理者及び警察と協議し、横断歩道設置等の措置も含めた対応を検討することが重要である。</p> <p>また、交通事業者と自治体の連携については、今回の名古屋鉄道のダイヤ改正が大きな修正なく対応できた点は評価できるものの、鉄道の場合は、バスとの連携以外にも、都市構造・街づくりと密接に関連しているので、長期的方針も含め継続的な意思疎通の機会を設けることが望ましい。</p> <p>5 その他 (岐阜羽島バス・タクシー 安田委員) 2月8日早朝、桑原町で水道管破裂による道路陥没があり、運行中のバス車両の後輪が穴に落ちる事故が発生した。車両は足回りを損傷し、現在も修理中である。前日に道路の異常について通報があったと聞いているが、通報があった段階で通行止めや調査を徹底するなど、未然に事故が防止できるようにしてほしい。</p>
-----	--

(事務局)

次回の公共交通会議は、4月に書面開催を予定している。本日承認された再編案についてテストラン実施後に作成する運行ダイヤ案を諮る予定である。また、運賃協議会も行い、運賃について諮る予定である。

## 6 閉会

以上